

# Théâtre des Opérettes Françaises-19

## テアトル・オペレッタ・ フランセーズー19

監修：村田健司 全字幕つき

6月29日(土) 14:00開演 (13:30 開場) 入場料：3000円  
会場：アトリエ・デュ・シャン スタジオA (03-5387-0977)



### メサジェ 「ベアルネーズ」

ピアノ：高村衣美璃

舞台はイタリアのパルマ公国。 やって来たのはフランス大尉ペルピニャック。  
彼を待ち受けるのは、ある特殊な辞令と冷酷な独裁者ラヌッチョ1世。  
ペルピニャックを追ってやって来た従妹、ジャケットは従兄の危機を  
救おうと大奔走。 ジャケと名乗り男のふりをすると、  
何故か成り行きで未亡人ピアンカと結婚、羊飼いの娘に化けると  
何故かポンポニオと結婚する羽目に。 たどり着くハッピーエンドとは???

ベアルンの娘 ジャケット/ジャケ : 石井 愛  
フランス大尉 ペルピニャック : 大倉修平  
パルマの伯爵夫人 ピアンカ : 千野由紀子



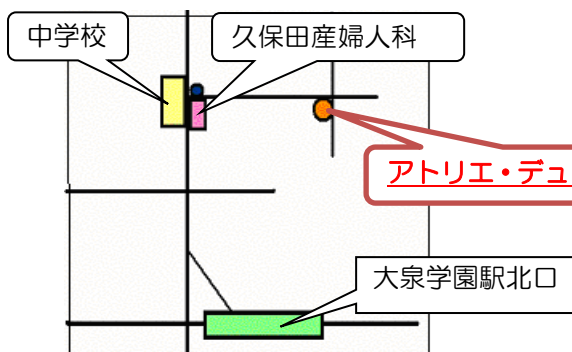
### メサジェ 「レ・プティト・ミシュー」

～ミシュー家の可愛い姉妹～

ピアノ/上田早智子

時はフランス革命、イフ侯爵は、商人のミシュー夫妻に生まれたばかりの  
一人娘を預けてイギリスに亡命する。 それから17年…  
将軍となり 立派に帰還したイフ氏を待ち受けるのは、双子の姉妹だった…

マリー・ブランシュ/浅田亮子 … 双子の姉。 妹より少しだけ策略家。  
ブランシュ・マリー/秋田 薫 … 双子の妹。 マリッジブルーになる場面あり。  
ガストン/笹倉直也 … イフ将軍に見込まれ、一人娘との将来を約束されている。  
アリストイード/尾崎千鶴 … ミシュー夫妻の店で働く青年。 双子に想いを寄せている。



お問合せ先：アトリエ・デュ・シャン

〒178-0063 練馬区東大泉 3-29-20  
アトリエ・デュ・シャン 代表：村田健司  
TEL/FAX：03-5387-0977  
Email：[info@atelier-d-c.com](mailto:info@atelier-d-c.com)  
ホームページ：[www.atelier-d-c.com](http://www.atelier-d-c.com)

## テアトル・オペレッタ・フランセーズとは・・・？

テアトル・オペレッタ・フランセーズとは、日本語で「フランスオペレッタ劇場」  
「パリの粋」アンドレ・メサジェのオペレッタ、その他のフランスオペレッタを  
大泉学園を本拠地に上演しています。2011年6月にスタート、今回で19回目になります。  
日本ではあまり知られていないフランス・オペレッタですが、その軽やかな音楽と、  
分かりやすく楽しいお話は、誰からも愛される素敵なものばかりです。  
1回の公演で2-3演目、日本語のセリフによるお芝居を挟み、  
演奏はフランス語で日本語字幕付き、初めてご覧になる方にも楽しめる内容、構成になっております。

## 過去に上演した作品は以下の通り・・・

### メサジェのオペレッタ

- 「ムシュー・ボーケール」 **バラは恋の花** 舞台はイギリスのバース。フランス大使館つきの床屋  
ムシュー・ボーケールは、社交界の花レディー・マリーに想いを寄せている。  
彼女に近づくため身分を偽るが・・・「本当の愛」は手に入るのか？・・・
- 「クー・ドゥ・ルリ」 **恋のひと揺れ** クリスマス休暇直前の軍艦モンテスキュー号に突然の視察。  
代議士とその娘がやって来た。船長と海軍士官、そして旅の一座の女優を巻き込んでの大騒動。
- 「ヴェロニク」 **フィアンセからの挑戦状** 結婚を夢見るエレーヌは、婚約者が浮気者と知って激怒。  
名前と身分を偽り、彼に近づき、ギャフンと言わせてやろうと試みるが・・・
- 「パシオネマン」 **情熱的に** アメリカのビジネスマンスティーブンソンは、ビジネスのために  
フランスにやって来た。妻の浮気を防止するため、青い眼鏡と白いカツラを被せて、老婆のフリをさせる・・・
- 「可愛い郵便局長」 **プレシニー村騒動** 1900年のプレシニー村に、パリジェンヌがやって来た！  
村には噂好きな女たち、やる気のない郵便局長と配達係、世話役の公証人夫妻、  
中世の貴族の伝統を守る子爵が居た。
- 「レ・プティト・ミシュー」 **ミシュー家の可愛い双子** フランス革命のただ中、イフ侯爵は一人娘を  
ある商人に託し、イギリスへ逃亡した。それから17年、帰還したイフ侯爵を迎えたのは、双子の姉妹だった・・・
- 「シプリアンはお役御免」 **乱入男の幸せの行方** あるお芝居の上演中、舞台上に上り込んでワメキ散らす男。  
その男を注意しようと一人のマダムが参戦。そのうちに何故か男とマダムは意気投合、舞台は台無しに・・・
- 「ベアルネーズ」 **ベアルンの娘** 16世紀末のパルマ公国が舞台の歴史パロディー。独裁者パルマ公爵の  
もとにふたりのフランス人がやって来て大騒ぎ。死刑か鞭打ちの刑か？でもハッピーエンド？

## その他のオペレッタ

- シャルル・ルコック：**サロン・オペレッタ「愛の策略」** ピエロとコロンビーヌの寸劇。コロンビーヌは  
ピエロとアルルカンにある条件を出し、策略を立てる。なぜかピエロに化けて登場し・・・
- シャルル・ルコック：**サロン・オペレッタ「戸口でキス」** 売れない弁護士ロバンのもとに舞い込んだ  
2件の離婚訴訟。喜びもつかの間大変な事実が判明し、ふたりは険悪な雰囲気。そして・・・
- デルメ「**月に寄せて**」 ある美しい月夜の晩、ロマンチックにフランススカを誘うベアート。  
しかしフランススカはベアートに違うロマンチズムを問いかける・・・それに応えようとしたものの・・・



### アトリエ・デュ・シャン（歌の工房）主宰：村田健司（バリトン・レジェ）

東京藝術大学音楽科卒業、フランス政府給費留学生としてパリ音楽院に留学。  
中山悌一、古沢淑子、疋田生次郎、  
ジャック・ジャンセン、カミーユ・モラーヌに師事。  
1984年 文化庁芸術祭優秀賞 受賞 二期会会員。

フランス人と日本人が共有する豊かな感性にスポットを当て、フランス音楽を楽しみながら  
言葉の壁を乗り越えることをモットーに指導、音楽活動をしている。  
アトリエ・デュ・シャンのメンバーによる、フランス・オペラ・ハイライトのコンサート「アール・リリック」  
フランス・オペレッタを上演する「テアトル・オペレッタ・フランセーズ」、フランス近代の歌曲を中心とし  
た勉強会とサロン・コンサート「サロン・ド・メロディスト」など。後進の指導に当たっている。